KU EXPRESS
関西大学 プレスリリース

KANSAI UNIVERSITY

産官学連携・地域再生　2026 年 11 月 19 日／No.43

■ 10 年以上にわたる地域再生の取り組みを美加の台地区へ展開 ■

河内長野市・関西フードマーケットとのまちづくり連携協定

～ 11 月 7 日（土）「美加の台ブロッサムテラス」で締結式を実施～

関西大学環境都市工学部は、11 月 7 日（土）、河内長野市および株式会社関西フードマーケットと、美加の台地域「一体型共創ゾーン」まちづくり連携協定を締結しました。本協定は、少子高齢化が進む同地区の活性化を目指すもので、本学が 10 年以上にわたり南花台地区で培ってきた地域再生の知見を生かし、産官学民が連携した持続可能なまちづくりを推進します。

本件のポイント

- **河内長野市・関西フードマーケット・関西大学環境都市工学部の三者間での連携協定を締結**
- **2015 年から続く南花台地区でのまちづくりの経験を生かし、美加の台地区での取り組みを推進**
- **「美加の台ブロッサムテラス」グランドオープンを契機に、多世代が交流するまちづくりを目指す**

■ 10 年以上にわたる地域再生の取り組みを新たな地区へ

河内長野市では、大規模住宅団地の開発によって人口が増加した一方、近年は少子高齢化が進み、地域コミュニティの維持や持続可能なまちづくりが課題となっています。こうした課題に対し、本学は 2015 年から河内長野市と連携し、南花台地区において地域資源を生かしたまちづくりに取り組んできました。10 年以上にわたる活動を通じて地域の魅力向上を図り、空き家への新たな住民の入居など、地域再生に向けた成果も生まれています。

今回、新たな連携の舞台となる美加の台地区も、南花台地区と同様に大規模住宅団地として発展してきた地域です。人口減少や高齢化が進む中、河内長野市の第 6 次総合計画では、同地区を「一体型共創ゾーン」と位置づけ、地域の特性を生かしたまちづくりを推進しています。

■ 地域交流拠点のグランドオープンとともに協定を締結

11 月 7 日（土）、デイリーカナート美加の台店内の地域交流拠点「美加の台ブロッサムテラス」において、三者による協定締結式が行われました。締結式には、河内長野市の西野修平市長、株式会社関西フードマーケットの渡邊学取締役社長、本学の池永直樹環境都市工学部長らが出席しました。

同日には「美加の台ブロッサムテラス」のグランドオープンイベントも開催されました。同施設は、関西フードマーケットがデイリーカナート美加の台店の空きテナントを無償提供し、2025 年 8 月から試行的に運用されてきた地域交流拠点です。「ヒトと情報が集まり出会う“交差点”のようなまちの居場所」をコンセプトに、地域住民が気軽に立ち寄り、世代を超えた交流が生まれる拠点としての役割が期待されています。

今後は、地域交流拠点の活用をはじめ、美加の台駅周辺のにぎわい創出や、多世代が安心して暮らせる地域環境の形成など、地域の実情に応じた取り組みを進めていきます。



＜三者による協定締結式の様子＞



＜美加の台ブロッサムテラスの様子＞

発信元
関西大学　総合企画室 広報課　　担当：小林、伊地知
〒564-8680 大阪府吹田市山手町 3-3-35
Tel.06-6368-0007 Fax.06-6368-1266　www.kansai-u.ac.jp